

## 【表紙シリーズ】長崎大学病院の医療を支える人たち 第9回 理学療法士



心臓疾患の患者さんの筋力トレーニングを指導する理学療法士

### 目次

- ② 【特集】地域のかかりつけ医と長崎大学病院をつなぐパイプ役  
地域医療連携センター

---

- ④ 「提供したい」「提供しない」どちらも大事  
意思表示について考えよう

---

- ⑥ 長崎大学病院 安全医療宣言！⑤  
長崎大学病院の医療を支える人たち  
第9回(理学療法士)

---

- ⑦ 医療最前線(矯正歯科室)

---

- ⑧ 外来診療日一覧ほか

### 基本理念

長崎大学病院は、最高水準の医療を提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人を育成し、新しい医療の創造と発展に貢献する。

### 基本方針

- ◎患者と医療従事者との信頼関係を築き、人間性を重視した医療を実践する。
- ◎働きやすく、やりがいの持てる職場づくりを推進する。
- ◎世界水準の医療と研究開発を推進する。
- ◎倫理性と科学性に基づいた医学・歯学教育を実践する。
- ◎離島及び地域医療体制の充実に貢献する。
- ◎医療の国際協力を推進する。

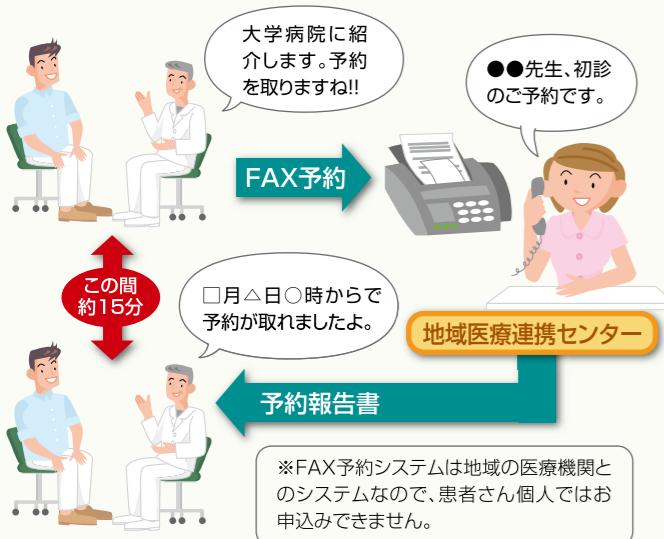
# 【特集】 地域のかかりつけ医と長崎大学病院をつなぐパイプ役 地域医療連携センター

長崎大学病院は、一般的な医療機関では実施することが難しい手術や高度先端医療を提供する「特定機能病院」として厚生労働省から承認を受けています。特定機能病院では、一般的な病院や診療所からの患者の紹介を受け、診療することが基本とされています。地域医療連携センターは、地域のかかりつけ医と長崎大学病院をつなぐパイプ役として、患者さんのスムーズな受け入れと、退院に向けたさまざまな支援をしています。今回は、そんな地域医療連携センターの取り組みについてご紹介します。

## 初診患者さんのスムーズな受け入れ

### ●FAX予約システムとあじさいネット

かかりつけ医からFAXで予約申し込みがあると、担当医の時間予約をとり、15分以内にかかりつけ医に予約報告書をFAXで送信します。



また、長崎では、セキュリティが施されたインターネットを使って医療機関同士や薬局などをつなぎ、患者さんの同意のもと、診療情報を閲覧できる「あじさいネット」が運営されており、あじさいネットに加入している病院であれば、紹介された患者さんの情報を事前に把握できるので、診察もスムーズに進みます。



## 医療ソーシャルワーカーと 退院調整看護師

### ●医療ソーシャルワーカー

医療ソーシャルワーカー(MSW)は、社会福祉の視点で患者さんやご家族の相談にのり、経済的、心理的、社会的な悩み等の問題解決のお手伝いをしています。また、患者さんの多様なニーズを把握し、転院のための医療機関、退院後の介護保険施設、社会福祉施設等の利用可能な地域の社会資源の選定のお手伝いもしています。



地域医療連携センターには、現在7名の医療ソーシャルワーカー(MSW)がいます。

外来通院中、入院中の患者さん(ご家族)の療養に關わる不安や諸問題についてMSWと一緒に考え、解決できるよう精一杯お手伝いさせて頂いております。お気軽にご相談ください。

ご相談の際は、主治医や看護師にお声かけをお願いします。



医療ソーシャルワーカー  
向田 圭介

### ●退院調整看護師

退院調整看護師は、退院後も病気やけが、障害などと向き合って生活していくことになる患者さんのサポートをするために、地域にある医療機関や介護施設などと連携を取りながら退院支援を進めています。

退院後は在宅を希望しているのか、施設への入所がいいのか、通院は可能か、介護する家族はいるのか等、患者さんの取り巻く状況も含めて把握し、適切な対応をしています。

医療ソーシャルワーカーと業務内容が重複する部分がありますが、お互い連絡を密にして協力しています。

4月より副センター長として赴任いたしました。

これまで、救急・災害医療に携わってまいりました。今後はその経験を活かし、迅速かつ適確に、そして何よりも地域の皆様に寄り添い、安心・満足して頂けるよう努力していきたいと思います。よろしくお願いします。



副センター長・看護師長  
田平 直美

## ながさき急性期病院パートナーシップ

長崎大学病院と長崎市およびその周辺の急性期病院(20病院)は、病院同士が協力・連携してお互いの役割を果たすため「ながさき急性期病院パートナーシップ」を締結しています。



「ながさき急性期病院  
パートナーシップ」ロゴマーク

高度な医療をより多くの方々に提供するために、長崎大学病院で治療・手術を行った後に、病状等によりパートナーシップ病院へ転院したうえで治療を継続する場合がありますので、みなさまのご理解とご協力を願っています。なお、回復期病院、療養型病院への転院治療については、従来どおり行っています。

### センター長よりみなさまへ

病院は入院治療が中心ですが、長崎大学病院のように主に手術を行う病院の他に、リハビリ得意とする病院、慢性疾患に対応した病院というように機能分化しています。患者さんにより適切な医療を受けていただくために必要に応じて「転院」や「在宅医療」のご案内をしています。

また近隣の診療所の「かかりつけ医」を持っていてくださいことをお薦めしています。快適な療養生活を送るために、適切な医療に加えて各種福祉制度を活用することも大切です。当センターでは、福祉制度等の社会資源のご案内・ご相談も受けておりますので、是非ご利用下さい。



地域医療連携センター長  
准教授 川崎 浩二

## 医療機関のみなさまへ

本院では「患者さんの待ち時間短縮」「紹介しやすいシステム」「地域医療連携の推進(逆紹介の推進)」「医歯連携強化」を目指して、事前FAX予約制を導入しています。次の診療科の初診紹介患者さんは原則事前FAX予約制とされています。

つきましては、患者さんをご紹介いただく際には、必ず本センター宛にFAX予約をしていただきますようお願いいたします。

なお、緊急を要する患者さんの紹介は、直接当該診療科にご連絡ください。

| 循環器内科        | 内分泌・代謝内科     | 消化器内科      |
|--------------|--------------|------------|
| 神経内科         | 腎臓内科         | 血液内科       |
| 呼吸器内科(熱研)    | 呼吸器内科(二内)    | リウマチ・膠原病内科 |
| 消化器外科(一外)    | 移植・消化器外科(二外) | 呼吸器外科(一外)  |
| 乳腺・内分泌外科(一外) | 乳腺・内分泌外科(二外) | 小児外科(一外)   |
| 小児外科(二外)     | 眼 科          | 放射線科       |
| 麻酔科          | 総合診療科        |            |

※FAX予約は、原則として受診希望日の前日15時までとさせていただきます。

※FAX予約受付時間外(平日17時以降・土・日・祝日を含む。)のお申込みについては、翌診療日の対応となりますので、ご了承ください。詳しくは、本院ホームページをご覧ください。

<http://www.mh.Nagasaki-u.ac.jp/medical/>

# 「提供したい」「提供しない」どちらも大事 意思表示について考えよう

もし事故や脳卒中などの突然の病気で脳死状態になつたら…。脳死での臓器提供で最も大事なのは患者さん本人と家族の意思。「提供したい」「提供しない」というどちらの意思も尊重されます。家族と日頃から話し合ったり、自分の意思を伝えたりしておくことが大切になります。「意思表示カード」について、考えてみませんか?



## ■日本の主な臓器移植の現状

|         | 脳死下での臓器提供               | 心臓停止後での臓器提供  |
|---------|-------------------------|--------------|
| 条件      | 家族の同意、2回の法的脳死判定         | 家族の同意        |
| 提供できる臓器 | 心臓、肺、肝臓、腎臓、脾臓、小腸、眼球(角膜) | 腎臓、脾臓、眼球(角膜) |

※意思表示カードや日本の臓器移植の現状について詳しく知りたい方は臓器移植ネットワークのパンフレット及び臓器移植ネットワークのホームページ(<http://www.jotnw.or.jp/>)をご覧ください。

## 臓器移植コーディネーターに聞く 「患者さんやその家族をサポート」

提供する側と受ける側の間をつなぐ日本臓器移植ネットワークの臓器移植コーディネーター。その業務を委嘱されている都道府県コーディネーターは各県に配置され、各病院で脳死下や心臓停止後での臓器提供を考えるご家族に必要な説明を行い、提供から移植がスムーズに運ぶように調整する「橋渡し」をしています。本県唯一のコーディネーター、竹田昭子さんに臓器提供に際して意思表示の必要性などについて、お話を聞きました。



長崎県 臓器移植コーディネーター 竹田昭子さん

Q、臓器提供をするかしないかを表明するには「意思表示カード」がありますが、現状はいかがでしょうか?

一般的に「ドナーカード」と呼ばれているので、ドナーになるためのカードだと誤解している方が多いと思います。しかし「提供する」「提供しない」という意思を示すためのカードです。臓器を提供しないという選択もあり、尊重されます。意思表示カード以外にも健康保険証と運転免許証でも意思を表示できるようになりました。しかし意思表示を明確にしている人はまだ少ないのが現状です。また日本臓器移植ネットワークのホームページでも自分の意思を登録できます。

Q、なぜ、あらかじめ本人が意思表示を明確にしておいた方がいいのでしょうか?

現在の法律では、書面による本人の意思表示がなくても本人の拒否の意思がない場合、家族の同意で臓器提供ができるようになりました。しかし、本人がいない中で、家族が臓器提供について考えていただくことは負担になることだと思います。本人の意思表示があれば、家族が判断する大きな根拠になります。いざとなったときに家族が迷わないので、日頃から自分の意思と家族の意思を話し合ったり、自分の気持ちをしっかりと伝え、臓器提供についての意思を表示することが大切です。

Q、コーディネーターの具体的な仕事はどんなことですか?

医療機関に適正な医療をおこなってもらい、中立的な立場で臓器提供と臓器移植がおこなわれるために日本臓器移植ネットワークがあります。私たちコーディネーターは、ドナー情報の対応、一般の方や医療従事者の方に対し移植医療の理解を深めていただく活動を行っています。ドナー情報の対応はもっとも重要な仕事です。病院から家族が臓器提供について詳しく話を聞きたいと連絡を受けると、私たちコーディネーターが病院へ向かい、直接家族と面会して臓器提供の制度や具体的な流れなどを説明します。説明後に家族で意見が揺れているようでしたら、ゆっくりと考える時間をつくって、本人と家族にとって一番いい方法、納得いく結論を出せるようにサポートします。本人・家族が後々後悔しないように、病院の医療スタッフの方々と連携しながら、活動を行っています。

Q、実際の臓器提供の現場のほかに、どんな役割を果たしているのですか?

臓器提供後も、臓器を提供された患者さん(ドナー)のご家族に関わっています。提供後、大切な方を亡くされたご家族のご様子をお聞きしたり、移植を受けた患者さん(レシピエント)たちからの手紙を預かって届けたりもありますし、携わった病院の先生や医療スタッフの方々にレシピエントの移植後の経過報告やドナーのご家族の様子を伝えることもあります。

## 長崎大学病院 安全医療宣言!⑤

### 私たちは、ダブルチェックを欠かしません!



薬剤の取り違えや治療行為の間違い防止のため、2人以上のチェック（ダブルチェック）を実施しています。さらに人による確認に加えて、電子認証によるチェックも追加して安全性を高めます。

## 長崎大学病院の 医療を支える 人たち

### 〈第9回〉理学療法士 三尾 直樹さん

高齢の方がいざ入院するとなると、寝たきりにより歩けなくなるなど基本的な動作に支障が出て退院後の生活が大きく変わってしまうことがあります。

私たち理学療法士は、患者さんが退院後も支障なく日常生活を過ごせるよう支援しています。本院では病気や怪我の状態に合わせて大きく「脳血管疾患」「運動器疾患」「呼吸器疾患」「循環器疾患」「がん」の5つの疾患ごとに15名の理学療法士が働いています。

私が担当している循環器疾患グループは心臓に疾患を持っている方たちの日常生活と体力の回復を目標に活動しています。

人間は寝ていると1日1%筋肉が落ちると言われています。そのため集中治療室で患者さんの意識がない時期からベッド上での関節運動や痰をだしやすくするため姿勢をかえたりなどの介入を行っています。可能な方は立ったり歩いたりといったことを集中治療室にいる時から開始しています。



笑顔が印象的な三尾理学療法士



## 医療最前線

矯正歯科室



助教 藤村 裕治

教授 吉田 教明

### 外から見えない矯正装置 ～リンガル(舌側)ブラケット～

QOLに寄与する噛み合わせの重要性は広く認知されるようになりました。また日本人の歯並びに対する美意識も変わりつつあり、歯科矯正治療を希望される患者さんが増えています。しかしながらその治療には多くの場合、歯の表側に固定式の装置を装着する必要があり、治療期間中の審美的要望には十分に応えられていません。本稿では従来歯の表側に装着していた装置（ブラケット）を裏側に装着する「舌側矯正」についてご紹介します。

舌側矯正装置の最大の特徴は審美性に優れていることで、治療をしていることが他人に気が付かれにくいというメリットがあります。またあまり知られていないメリットとして治療中の虫歯のリスクが低いことがあります。これは歯の舌側では常に唾液による自浄作用が働いているためです。

#### ■リンガルブラケットを使用した治療例



治療前

治療中

治療後

